



モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」、ペチジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」の一時供給停止について

医療用麻薬モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」、ペチジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」につきまして、着色がみられる製品があることが確認され、メーカーより同時期に同一ラインで製造していたすべての製品を自主回収し、当面の出荷を停止するとの連絡がありました。

これまでに着色を起因とする重篤な健康被害の報告はありません。
なお、今後新たな情報が入りましたら、随時報告させていただきます。

《経緯》

2018年9月27日、着色した弱ペチロルファン注射液が納品の際の検品時に見付き、10月29日に医療機関でも着色した製品が見つかりました。加えて、モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」、ペチジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」においても着色がみられる製品があったことから、11月16日より対象となる製品番号の製品が使用見合わせとなっております。

しかしながらその後、着色がみられた原因の特定に至っていないため、同時期に同一ラインで製造していたすべての製品を自主回収し、当面の出荷を停止するとの連絡がありました。



《当院採用の医療用麻薬(注射)》

販売名	一般名	現在の状況
モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」※	モルヒネ塩酸塩水和物	一時供給停止
プレペノン注100mgシリンジ(10mL)	モルヒネ塩酸塩水和物	
ペチジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」	ペチジン塩酸塩	一時供給停止
フェンタニル注射液0.1mg「ヤンセン」	フェンタニルクエン酸塩	
レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」	レミフェンタニル塩酸塩	
オキファスト注10mg	オキシコドン塩酸塩水和物	
ケタラール静注用50mg	ケタミン塩酸塩	
ナルベイン注2mg・20mg	ヒドロモルフォン塩酸塩	

※中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛につきましては、
モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」(1mL/A)はプレペノン注100mgシリンジ(10mL/シリンジ)で代替可能です。